

竹の利活用技術・事業 紹介シート

No. III-10

<p>商品・事業技術 の名称</p>	<p>竹チップの肥料化と余熱を利用した熱電供給・支援事業</p>
<p>事業技術の 概要及び特徴</p>	<p>ロータリーキルン式ボイラー装置を内蔵したバーナーで、含水率20%の竹チップを燃焼させ肥料化する。余熱で、複数のフリーピストン式スターリングエンジンで発電し、大容量の低圧50kW未満の電力供給と目指している。</p> <p>また、熱交換で生じた温水の温熱利用ができる。</p> <p>さらに、太陽、風力、水力、地熱などの再生可能エネルギーと併用することで、エネルギー効率が格段に向上し、新しい熱電供給システム(コージェネレーション事業)が可能となった。</p>
<p>適用範囲・用途</p>	
<p>工業所有権等</p>	<p>特許・実用新案・商標登録等の排他的権利の有無</p>
<p>写真、グラフ、 模式図等</p>	<div style="text-align: center;"> <p>温水</p> <p>冷水</p> <p>電気</p> <p>フリーピストン式 スターリングエンジン</p> <p>熱</p> <p>原料</p> <p>竹チップ 含水率20%</p> <p>無臭・無害・ 栄養豊富な肥料</p> <p>白灰</p> <p>ロータリーキルン式ボイラー(燃焼装置)</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>熱電供給システム</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>バイオバーナー</p> </div> </div>
<p>連絡先</p>	<p>インターマングループ リーフエア株式会社 代表取締役 稲元 裕二</p> <p>住所: 〒 982-0011 宮城県仙台市太白区長町 1-1-6 2F</p> <p>電話: 090-8960-1084</p> <p>E-Mail: y_inamoto@interman.co.jp</p>